

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成30年3月15日(2018.3.15)

【公表番号】特表2017-506392(P2017-506392A)

【公表日】平成29年3月2日(2017.3.2)

【年通号数】公開・登録公報2017-009

【出願番号】特願2016-552581(P2016-552581)

【国際特許分類】

G 06 F 3/043 (2006.01)

G 06 F 3/0346 (2013.01)

G 06 F 3/01 (2006.01)

G 06 F 3/0488 (2013.01)

【F I】

G 06 F 3/043

G 06 F 3/0346 4 2 1

G 06 F 3/01 5 7 0

G 06 F 3/0488

【手続補正書】

【提出日】平成30年2月1日(2018.2.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

超音波ペンおよびユーザデバイスを使用してジェスチャーコマンドを検出する方法であつて、

前記ユーザデバイスのx軸、y軸、およびz軸に沿った前記超音波ペンの複数の位置を取得するステップと、

前記複数の取得された位置に基づいてジェスチャーを認識するステップと、

前記認識されたジェスチャーに基づいてコマンドを実行するステップと、

前記超音波ペンの縦軸の周りの前記超音波ペンの微小ねじりジェスチャーを取得するステップと、

前記取得された微小ねじりジェスチャーに基づいて前記微小ねじりジェスチャーに関連付けられたコマンドを実行するステップと

を含み、

微小ねじりジェスチャーは、一方向への1度から10度の回転運動に続く反対方向への回転運動を含む、方法。

【請求項2】

前記位置を取得するステップが、

超音波信号を受け取るステップと、

前記超音波信号が進行した距離を計算するステップと、

前記計算された距離に基づいて前記取得された位置を特定するステップとを含む、請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記ジェスチャーが、第1のコマンドに関連付けられ、前記x軸、前記y軸、および前記z軸のうちの1つまたは複数に沿った第1の方向の第1の移動と、前記x軸、前記y軸、および

前記z軸のうちの1つまたは複数に沿った第2の方向の第2の移動とを含み、前記第2の方向は前記第1の方向と異なる、請求項1に記載の方法。

【請求項4】

前記位置が、前記ユーザデバイスの頂面または底面から取得される、請求項1に記載の方法。

【請求項5】

前記位置が、前記ユーザデバイスの左面または右面から取得される、請求項1に記載の方法。

【請求項6】

前記超音波ペンの縦軸の周りの前記超音波ペンの回転ジェスチャーまたはねじりジェスチャーを取得するステップと、

前記取得された回転ジェスチャーまたはねじりジェスチャーに基づいて前記回転ジェスチャーまたはねじりジェスチャーに関連付けられたコマンドを実行するステップとをさらに含む、請求項1に記載の方法。

【請求項7】

超音波ペンおよびユーザデバイスを使用してジェスチャーコマンドを検出するための装置であって、

前記ユーザデバイスのx軸、y軸、およびz軸に沿った前記超音波ペンの複数の位置を取得するための手段と、

前記複数の取得された位置に基づいてジェスチャーを認識するための手段と、

前記認識されたジェスチャーに基づいてコマンドを実行するための手段と、

前記超音波ペンの縦軸の周りの前記超音波ペンの微小ねじりジェスチャーを取得するための手段と、

前記取得された微小ねじりジェスチャーに基づいて前記微小ねじりジェスチャーに関連付けられたコマンドを実行するための手段と、

を含み、

微小ねじりジェスチャーは、一方向への1度から10度の回転運動に続く反対方向への回転運動を含む、装置。

【請求項8】

前記位置を取得するための手段が、

超音波信号を受け取るための手段と、

前記超音波信号が進行した距離を計算するための手段と、

前記計算された距離に基づいて前記取得された位置を特定するための手段とを含む、請求項7に記載の装置。

【請求項9】

前記ジェスチャーが、第1のコマンドに関連付けられ、前記x軸、前記y軸、および前記z軸のうちの1つまたは複数に沿った第1の方向の第1の移動と、前記x軸、前記y軸、および前記z軸のうちの1つまたは複数に沿った第2の方向の第2の移動とを含み、前記第2の方向は前記第1の方向と異なる、請求項7に記載の装置。

【請求項10】

前記位置が、前記ユーザデバイスの頂面または底面から取得される、請求項7に記載の装置。

【請求項11】

前記位置が、前記ユーザデバイスの左面または右面から取得される、請求項7に記載の装置。

【請求項12】

前記超音波ペンの縦軸の周りの前記超音波ペンの回転ジェスチャーまたはねじりジェスチャーを取得するための手段と、

前記取得された回転ジェスチャーまたはねじりジェスチャーに基づいて前記回転ジェスチャーまたはねじりジェスチャーに関連付けられたコマンドを実行するための手段と

をさらに含む、請求項7に記載の装置。

【請求項 1 3】

機械によってアクセスされるとき、請求項 1 から 6 のいずれか一項に記載の方法を前記機械に実行させる情報を含むコンピュータ可読記憶媒体。\_\_\_\_\_